

令和元年度 事業計画

自己改革 取組宣言

これまでも、これからも、地域とともに
JA東京むさしは総合事業を展開します

「未来へ続く東京農業の確立」と「未来を担うJAの経営力強化」の方針のもと、「都市農地の保全」、「農業の担い手の維持と拡大」、「信頼の確保」、「事業の再構築」、「体制の強化」、「財務の安定化」に取り組みます。

このため、協同組合の原点に立ち、組合員の皆さまとの話し合いを深めます。

そして「総合事業だからこそ」の強みを活かし、地域にとってなくてはならない組織であり続けます。

JA東京むさしは、次の3点に注力します。

1. 未来へ続く東京農業の確立

都市農業の継続に向けた環境が法整備によって前進した状況を踏まえ、組合員の意向を確認しながら農業所得の増大・農業生産の拡大に努めます。

2. 組合員の期待に応える相談力の強化

営農をはじめとする組合員の期待に応えられるよう相談力を強化し、組合員の生活を全力でサポートします。

3. 未来を担うJAの経営力強化

農業の継続への取組みを実行できる経営力を維持するために、総合事業を展開し経営基盤を強化します。

JA東京むさしの基幹事業である指導経済事業の主な取組みは次のとおりです。

- ① 消費者ニーズに対応した農産物の生産拡大に向けた作付提案に取り組みます。
- ② JA独自助成金「農業経営チャレンジ支援事業」の活用提案に取り組みます。
- ③ 生産資材のコスト低減に向け仕入れ先との価格交渉に取り組みます。
- ④ ファーマーズ・マーケットを拠点とした農畜産物の販売強化に取り組みます。
- ⑤ 次代を担うリーダーを育成するために、組合員教育文化事業の充実に取り組みます。